

# 第13回 靱木杯

U-12 ガールズ

2018年7月1日(日)、8日(日)

主催 大田区サッカー協会  
後援 大田区  
協賛 株式会社 トーモク  
協賛 城南信用金庫 蓮沼支店  
協賛 栄スポーツ有限公司  
協賛 明光義塾  
協力 株式会社ジェイコム大田

## 第13回 靱木杯 (U-12ガールズ)

### 【大会要項】

1. 目的 女子サッカー技術の向上と体力増強および健全な心身の育成を図り、参加チームの相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 名称 第13回 靱木杯 (U-12ガールズ・11人制)
3. 期 日 2018年7月1日(日) 参加チームは開会式に参加のこと。  
8日(日) 参加チームは閉会式に参加のこと。
4. 会 場 多摩川緑地六郷グラウンド1号面 (開・閉会式会場)
5. 参加団体  
〈U-12〉 プリティ大田、幸チェリーズ、東加平キッカーズ女子、  
なでしこサッカークラブ、FC KAISHIN、team infini、  
西鶴間サッカークラブ・レディース、横須賀シーガルズAMY、  
目黒ガールズFC、FC Viso、SHガールズ、  
AC等々カマーメイド
6. 参加費 U-12 1チーム10,000円  
※当日 開会式後 に本部にて集金いたします。
7. 主 催 大田区サッカー協会
8. 後 援 大田区
9. 協 賛 株式会社 トーモク  
城南信用金庫 蓮沼支店  
栄スポーツ有限会社  
明光義塾
10. 協 力 株式会社ジェイコム大田
11. 参加資格 参加選手は必ず、傷害保険に加入していること。
12. 競技規則 日本サッカー協会競技規則に準ずる。  
〈U-12〉
  - (1) 試合形式 A・B・C・Dブロックで予選リーグ戦の後、順位決定戦を行う。
  - (2) チーム構成 11人制とし、試合は7名をもって成立する。
  - (3) 選手交代 交代をして退いた選手が交代要員となって再び出場できる。  
(自由交代制を導入する。)
  - (4) 試合時間 予選リーグ 15分ハーフ30分ゲーム (15-5-15)  
順位決定戦 20分ハーフ40分ゲーム (20-5-20)
  - (5) 予選リーグの成績は勝ち点の多い順とする。  
(勝ち：3、引分：1、負け：0)
  - (6) 勝ち点と同点の場合は①得失点差②総得点③当該チームの勝敗④PK戦 (3人)
  - (7) 順位決定戦で同点の場合 PK戦 (※詳細は別紙競技運営細則参照)

## 〈U-10〉

- (1) 試合形式 フレンドリー（当日調整）とする。
- (2) 選手交代 交代をして退いた選手が交代要員となって再び出場できる。  
（自由交代制を導入する。）
- (3) 試合時間 10分ハーフ20分ゲーム（10-5-10）
- (4) 7月8日(日) 一日開催の場合は中止とする。

## 13. 競技細則

- (1) スパイクシューズは固定式ポイントのものに限る。
- (2) 試合球は4号球とし、本部にて用意したものを使用する。
- (3) 先発メンバーは前試合のハーフタイム後に本部前に待機する。
- (4) 「すねあて」着用のない者は出場できない。
- (5) メンバー表は、両日の朝に本部へ1枚提出。（自チーム使用のものでも可）
- (6) 代表者会議を初日8時30分に本部前にて行います。各チーム代表者1名参加してください。

## 14. 運 営

- (1) 運営に関しては会場責任者の指示に必ず従うこと。
- (2) 事故等について応急処置は行うが、以後の処理は該当チームに一任する。
- (3) 悪天候の場合は当日の午前6時頃に会場責任者よりチーム代表者へ連絡を入れます。  
1日(日)が中止になった場合、U-12は8日(日)一日で終了。  
8日(日)の一日開催の場合、参加費はU-12・7,000円とします。  
8日(日)が中止になった場合、後日各チームにご連絡いたします。

## 15. 審 判

主・副審3名で行う。

☆審判に関しては大田区サッカー協会審判部が主導いたします。

## 16. 開 会 式

7月1日(日)多摩川緑地六郷グラウンド1号面にて午前10時30分より

優勝トロフィー返還 幸チェリーズ

選手宣誓 小峰 こころ さん（幸チェリーズ）

## 17. 閉 会 式

7月8日(日) 同グラウンドにて 全試合終了後に行う。

## 18. 表 彰

### 〈U-12〉

優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位の6チームに授与する。

また全チームより各1名に優秀選手賞を授与する。

## 19. 代表者会議および組み合わせ抽選会

大田区サッカー協会理事立会いのもと、大会事務局が厳選なる抽選を行いました。

## 20. 負傷および事故の責任

参加選手は、所属チームにおいて全員傷害保険に加入すること。

大会中の負傷および事故の責任は、当該チームが行うものとする。また、(本部に救急用品の備えはありますが) 医師および救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。

救急車が必要な場合は、本部から要請しますので大会本部まで連絡ください。

AEDは本部にあります。

## 21. その他

- (1) 会場は清潔に使用し、会場準備・整備は各チーム協力すること。
- (2) 環境美化のため、出したゴミは各チームで持ち帰ること。特に空き缶、保護者等のタバコの吸殻には注意してください。
- (3) 重複しますが、メンバーが傷害保険に加入していることを確認してください。
- (4) 各チームに2名(成人)以上の引率者を置いて、安全に関する確認を十分に行うこと。
- (5) 当日は各自帽子等暑さ対策をお願いします。(日陰がないのでタープ等の準備があると良いと思います。)水場が少ないため、子どもの水分補給と日射病・熱中症には十分注意してください。
- (6) 貴重品は各自で管理してください。
- (7) 管理事務所には、水洗トイレと更衣室があります。

### 【 靱木杯の由来 】

故靱木氏(元副会長)が、1995年の第11回大田区少年サッカーフェスティバルのPクラス(女子の部)において、男子のチームの中で頑張っている女子選手を集め、フェスティバルだけの混成女子チームを作りました。その後チーム名もプリティ大田に変更し、女子の活躍の場に尽力を尽くして頂いた功労を称え、2006年より女子だけの大会《靱木杯》が誕生しました。

## 大田区サッカー協会

会 長 大前卓也  
副 会 長 北嶋栄治、草刈 勝  
理 事 長 渡辺耕治  
副理事長 郷右近浩成、菊地和夫  
常任理事 岩井正勝、草刈春美、馬橋孝悦、新井喜代子、武田一郎、馬橋恵子、  
岡麻里子、森田孝史、轡田将夫、池田茂行、藤田遼太郎、山元宏司  
理 事 安藤 寿、広庭秀高、長森康夫、渡久地勇、岩佐慶史、猪俣慎之助、  
森山敬二郎、大川修平、北田浩司、太田知宏、堀ノ内怜子、飯島弘穂、  
小川伸太郎、小倉鋭也、齋藤幸男、鮫島哲平、片山智裕、長倉智香、  
戸田良子、森尾照子、神崎綾子、小柳理恵、中村寛美、工藤義勝、  
宮野達也、宮本忠弘、小川康行、宮崎信隆、乗松英雄

## 靱木杯実行委員会

大会委員長 馬橋恵子  
副委員長 長倉智香  
運 営 草刈勝、馬橋孝悦、神崎綾子、佐藤 仁、馬橋靖世、木下豊、中村太陽  
総 務 草刈春美、森尾照子、中村寛美、戸田良子  
審 判 部 森田孝史、岡麻里子、宮崎信隆、乗松英雄、小柳理恵、  
長島雄己、野口義文  
大滝寛子、森住 保、金井光子、高橋慶子、東 静、小磯明日香  
東京実業高等学校生徒